

# アイルランド報告

2024年7月13日

S51卒 宇野 健一郎

## 『クイーンズ大学ベルファスト校訪問』

昨年・一昨年に続き3回目となった今回のアイルランド訪問の主な目的は、北アイルランドのクイーンズ大学ベルファスト校空手部との交流です。アイルランド到着早々の6月15日にクイーンズ大学を訪問しました。

クイーンズ大学ベルファスト校は1845年に設立された伝統ある大学で、アイルランド大統領やノーベル賞受賞者も輩出しています。キャンパスも重厚なレンガ造りで、アイルランドのオックスブリッジ（オックスフォードとケンブリッジ）といわれる名門大学の雰囲気が漂っています。空手道場のあるスポーツセンターは空手以外の各種スポーツ施設もある総合スポーツセンターで、ベルファスト市民が自由に利用することができます。

訪問した6月15日は大学の夏休み中で、空手の練習には学生が少なくベルファスト市民が多く参加していました。



## 『ロンドンの盗難事件の概要』

(当初の予定)

6月13日～18日 アイルランド滞在 (前半)

6月18日～21日 ロンドン滞在

6月21日～27日 アイルランド滞在 (後半)

(ロンドンの盗難事件の為 日程変更)

6月13日～18日 アイルランド滞在 (前半)

6月18日～21日 ロンドン滞在

6月21日～6月25日 盗難事件の為 ロンドンのW6ホテルで宿泊

### 【事件の概要】

6月20日午後1時ごろにロンドンのバッキンガム宮殿前で、写真を撮影のため10秒間5メートルほど離れたすきに、貴重品一式入ったリュックサックを盗まれました。

リュックサックの中には、パスポート、航空券、クレジットカード・銀行キャッシュカード・マインバーカード・健康保険証・交通系ICカード・行政書士会員証などの入った財布、・モバイルWi-Fiの機器など、旅行中必要不可欠なものがすべて入っていました。

すぐにロンドンの警察に届けを出し、翌日にはロンドンの日本大使館で臨時の渡航書を発行してもらう手続きをしました。

ロンドンから再びダブリンに戻り、福祉施設で演舞を披露するなどの予定をこなして帰国することになっていたのですが、臨時の渡航書ではロンドンから直接日本に帰るという選択肢しかなく、やっとの思いで日本に帰ってきました。

帰国後もカード各種の再発行の手続き等日常生活を取り戻すのに一苦労でしたが、おかげさまでカードの不正利用等の被害もなく、無事帰国できたことは幸いでした。



## 『ロンドン盗難事件で訪問できなかった・オリバー道場』

昨年練習に参加し今年も訪問する予定だったドロヘダの空手道場のオリバー師範は、ドロヘダ・トヨタ自動車販売のディーラーで、非常にナイスガイです。  
下記のメールをアイルランド在住の知人 優美さんを通じて頂きました。

優美さん今晚は。お元気ですか。健さんからのお土産をいただき、どうもありがとうございました。

健さんに私からのお礼をお伝えください。

また、健さんに私の空手クラブに来ていただいて、トレーニングしていただくことができなかったのは大変残念であったということもお伝えください。

健さんが私の道場に来られる予定の日には、空手の指導者(アーマーにあるKeady Karate Club所属)である私の旧友と彼の生徒たちを招待しており、彼らは健さんと会うことを非常に楽しみにしていたのですが、それが実現できず大変残念でした。

来年も健さんがここに来られた時には、私の道場に是非来ていただきたく、それを楽しみにしていることを健さんにお伝えください。

優美さんありがとう。

敬具

Ollie McHugh (オリー マクヒュー)  
トヨタ保守点検部マネージャー



昨年訪問したオリバー道場の練習風景

## 『今後の予定』

来年もクイーンズ大学ベルファスト校への訪問を予定しています。来年は大学の夏休み期間ではなく、学生が練習に参加している時期に訪問し、クイーンズ大学との交流を深めておきたいと考えています。

近い将来、東北大学空手道部とクイーンズ大学空手クラブとの交流が実現することになればうれしく思います。

私個人としては、今回実現できなかったドロヘダのオリバー空手道場への訪問・アルツハイマー施設での演武を来年は実現できればと思っています。

アイルランドとの空手交流・民間交流を継続することにより、空手を通じた国際交流の輪が少しづつ広がっていくならば、私にとってはこの上ない喜びです。



ドロヘダアルツハイマー施設

